

中学校卒業後から学べる「好き」を「自信」に変える学校

未来高等学校(沖縄)・インターナショナルデザインアカデミー高等課程がお届けする最新情報!!

# High School NEWS

【毎日通学できる】

総合学科 3年制

- グラフィックアーツコース
- ファッションデザインコース
- デジタルクリエイションコース
- ビジネスコース
- スポーツコース

【転編入できる】

■ 通信制普通科

◎所在地：〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-13-3

◎お問合せ先：通話料無料 0120-784-361

◎ホームページ：<http://hi.ida.ac.jp>◎メールアドレス：[hi@ida.ac.jp](mailto:hi@ida.ac.jp)

## ■ 「Unityインターハイ」優秀作品賞

ゲーム開発の全国大会Unityインターハイにエントリーした作品「激走!!スター・マイ」が代表15作品に選出され、9月25日秋葉原コンベンションホールにてプレゼンを行い優秀作品賞を受賞しました。

作品は並川健司さん(デジタルクリエイションコース3年・浦西中学校出身)が制作。ゲームのキャラクター、イラストなどは、比嘉健吾さん(グラフィックアーツコース2年・佐敷中学校出身)杉本 晃さん(グラフィックアーツコース2年・長嶺中学校出身)が描き、2・3年生の共同作品として見事な成績をおさめました。また、與那嶺実希さん(デジタルクリエイションコース3年・那覇中学校出身)と並川健司さんの共同制作作品「School of Curse」が、九州・沖縄地域での優秀な作品を表彰する「九州・沖縄特別賞」を受賞しました。



▲School of Curse 九州沖縄特別賞

▲秋葉原コンベンションホール

## ■ おきなわ国際協力人材育成事業発表会

平成28年度「おきなわ国際協力人材育成事業」39名に選ばれた山内優花さん(ビジネスコース2年・南風原中学校出身)が7月25日～8月4日にかけてベトナムで交流をはかりました。現地では、活動しているJICA職員や市民団体の取り組みの視察を行ない、ホームステイをしながら国際感覚やグローバルな視点を育みました。

この事業は、沖縄県内の高校生を開発途上国へ派遣し、政府開発援助(ODA)実施機関青年海外協力隊、NGO等が行う国際協力活動現場等の視察や現地の人々と交流を行うことにより、本県の「国際交流と国際協力活動を担う次世代の人材」を育成するプログラムです。8月28日には国際協力レポーター事業成果報告会が行われ、3グループがベトナム、ラオス、カンボジアの民族衣装を着て、自分達の感じたこと、未来に向けた提言も含めて力強く発表しました。



## ■ 第26回 島根県雲南市「永井隆平和賞」

伊敷江理さん(1年・西崎中学校出身)が第26回(平成28年度)島根県雲南市「永井隆平和賞」高校生の部において応募数200点の中から佳作に入賞しました。

この平和賞は、島根県雲南市三刀屋町出身で、白血病に侵されながらも世界に平和を訴え続けた永井隆博士の精神を受け継ぎ、「愛」と「平和」をテーマとした作文・小論文を募集するものです。

伊敷さんの作品タイトルは「先人たちの思い」

祖父母の想いをつづった平和への願いが込められています。「戦争の話をしてくれた祖父母や丁寧な指導をしてくださった我那覇先生のおかげで受賞できました。この経験を今後の学校生活に繋げていきたいです」と意欲的です。



## ■ 第40回沖縄県高等学校総合文化祭大会標語最優秀賞受賞

今回の大会の標語には本校から4名が入賞しました。次呂久莉央さん(1年・安岡中学校出身)の最優秀賞を筆頭に、優秀賞に宮城裕大さん(2年)、優良賞に前里明花さん(1年)新盛和司さん(2年)が受賞しました。次呂久さんの標語は、総合文化祭のポスターに掲載され県内各高校等で掲示されています。

**最優秀賞** 次呂久莉央さん(1年・安岡中学校出身)

「創造力の宝箱 開けて飛び出す 僕らの文化」

**優秀賞** 宮城裕大さん(スポーツコース2年・城北中学校出身)

「過去から現在へ 祈りのたすき さあ!伝えよう 僕らの声を」

**優良賞** 前里明花さん(1年・首里中学校出身)

「僕たちは、未来をつくる設計士 必要なのは、夢とチャレンジ精神」

**優良賞** 新盛和司さん(スポーツコース2年・松島中学校出身)

「この瞬間に咲く 文化の花 うちなーの空に 虹をかけろ!」



▲左から、宮城さん、新盛さん、次呂久さん、前里さん

